



きっず かわらばん 春号



めやすばこも新しいお友だちと職員を迎え、新年度がスタートします。新しい環境の中、子どもたちが少しでも早く慣れるよう職員一同全力でがんばりたいと思います。まずは子どもたちと信頼関係を結び「楽しい!」「行きたい!」と思っていただけるような活動に取り組んでいきたいと思っています。「きっずかわらばん」では、日々のお子様の活動の様子、関わり方等についてお伝えできるような年4回発行を予定しています。また保護者の方々や園や学校等の関係機関との繋がりを大切にしていきたいと思っています。本年度もよろしくお願ひいたします。



めやすばこ・きっずのねらい



お子様が生活するのに必要なスキルを身に付け、それを家庭や園の中で活かしながら将来的に自立した生活を送ることを目指しています。お子様一人ひとりの「芽生え」や「気づき」を大切にしていき、遊びや学びを通して発達に合わせたサポートをさせて頂いています。



活動・部屋のご紹介



★登園・片付け★

イラストや文字で呈示してある手順書を手掛かりにしながら自分で片付けを行います。一人でもできる環境を整えて職員が見守り自立へ向けての大切なサポートをさせて頂きます。



★集い（ぞうの部屋）★

お子様に合わせてホワイトボードでスケジュールを呈示し見通しを持ち活動に取り組めるよう配慮しています。クイズやしりとり、絵本の読み聞かせ、先生の模倣や手遊び、スキップ遊び等を行っています。ねらいをもち相手に注目する、相手の質問に答える、人の話を聞く、静かにする、座るときの姿勢等といったルールや順番を知らせるポイントをおさえています。



★設定遊び（ぶどうの部屋・いちごの部屋）★

週ごとに季節に合った活動を通して「知っている」「やったことがある」と経験を増やしていきます。ルールのあるゲームや造形・描画・感触遊び・運動等の活動を通して個々のスキルを高めたり、場面に応じた対処方法を伝えながら社会性・コミュニケーションスキルの向上を図ります。



★個別課題（さる・ぱんだの部屋）★

手先の操作、物の名前、色、形の分類、文字、数、時計、また動作、社会性、コミュニケーション、微細、粗大運動を通し身につけることをねらいとしています。「もう少しで出来る」「まだできないけれど、やろうとしている」といったお子様の「芽生え」を大切に、スモールステップで進めていきます。



★自立課題（こあら・みかんの部屋）★

課題に一人で取り組みます。先生からの声かけや手伝いが無くても最初から最後まで取り組めるよう、個々の理解に合わせた課題を用意しています。「ひとりでできた!」という達成感を味わい成功体験を積み重ねます。

※個別課題・自立課題共に、『ワークシステム』という情報整理の手法を取り入れ、「何を」「どのくらい」「どうなったら終わりか」「終わったら何があるか」を伝えています。これらの情報を分かりやすく整理することで、自立して活動に取り組みやすくなります。

★遊び★

遊びエリアにパーテーション（仕切り）で空間を区切ったり、床にテープを貼り、どこで何をして遊ぶのか、それぞれの場所の目的を明確にして伝えています。また、片付けの手掛かりになるよう、それぞれの棚には各おもちゃの写真が貼ってあります。



新しい先生



★峠元先生

4月からめやすばこ・きっずでお世話になります。保護者の方々との繋がりを大切に、子どもたちに寄り添い、子ども達の成長を見守ってまいりたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

異動する先生

★土井先生（児童地域支援事業センターめやすばこ）

いままでお世話になりました。子どもたちの成長を間近で見ることができて、子どもたちや保護者の方々にたくさんの感動を与えていただきました。本当にありがとうございます。これからの子どもたちの成長を応援しています。

ご相談・ご要望について

トイレトレーニングや家庭内で困っている事、友だちを叩いてしまうなど、どんなことでもご相談がありましたらお気軽に相談用紙にてご相談ください。（連絡帳に挿入してあります）また、事業所へのご意見は玄関のご意見箱を設置しておりますので、お気づきの点等ありましたらぜひ皆様のお声を聞かせて頂けたらと思います。よろしくお願ひ致します。

